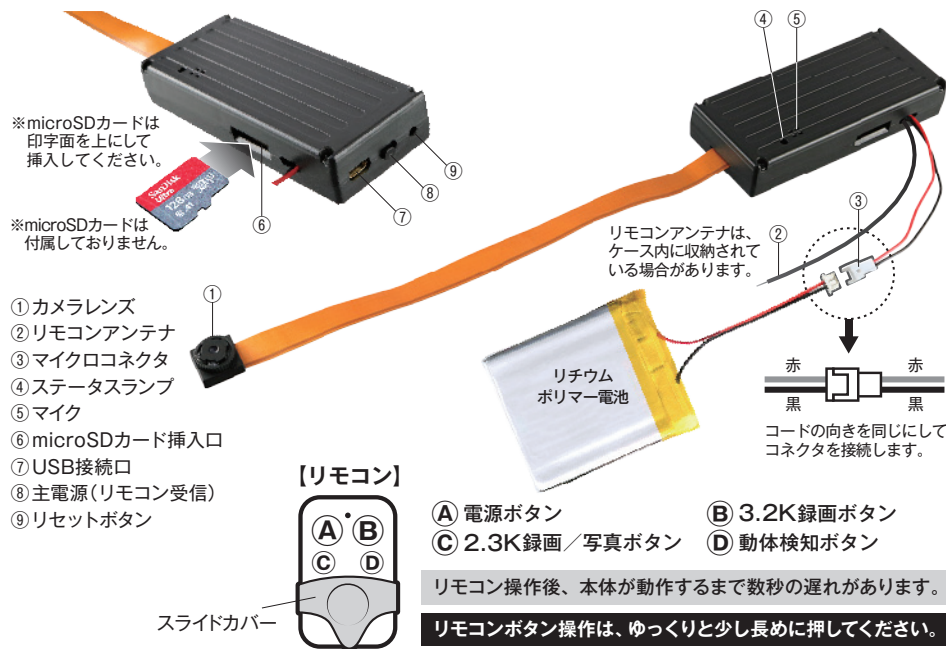




【ご使用前に必ずお読みください】 ※基板は発熱しますので、使用場所にはご注意ください。

- ① 本製品は基板の改造を目的とした自作用の基板ユニットではございません。
- ② 本製品はバッテリーを搭載および付属していません。撮影の際は必ず給電してご使用ください。※1) 給電方法参照
- ③ 電子回路(プリント基板)の回路図や基板パーツ部のご提供は行っておりません。
- ④ 製品付属の取扱説明書以外の使用方法や取付・設置に対するサポートは行っておりません。
- ⑤ 製品の特性上、アフターサポートは製品到着後の初期不良のみのご対応となります。
- ⑥ ご使用時の事故・トラブルによる損害等、販売元は一切責任を負いません。
- ⑦ ご使用は全て自己の責任となりますので予めご了承のうえお問い合わせください。
- ⑧ 製品の取扱にあたっては、安全上の注意を必ずお読みになり注意事項を守ってください。
- ⑨ ご使用時は基板が発熱しますので、設置場所に十分ご注意ください。
- ⑩ 保存処理および内部処理に時間がかかる場合がありますので、連続したボタン操作は数秒の間隔をあけて行ってください。

▶microSDカード(別売)のセット方法

- ・ステータスランプ④が上になる状態でmicroSDカードの印字面を上向きにしてにセットします。
- ・microSDカードのセットは「カチッ」と音がするまでしっかりと奥まで差し込んでください。
- ・microSDカードを抜くときは再度「カチッ」と音がするまで押し込みロックを解除してから抜き取ってください。
- ※スムーズな動画撮影を行うには、microSDカードは32GB(CLASS10)以上を推奨します。
- ※メモリ容量が少ないと繰り返し録画が機能しなくなり録画が停止することがあるのでご注意ください。
- ※またmicroSDカードには本体との相性があります。販売店で動作確認済みの推奨品の購入をお勧めいたします。
- ※microSDカードを入れずに、または認識できていない場合は本体での録画はできません。
- ※SDカードとの相性によって一部の機能が正常に作動しないことがあります。



▶microSDカードフォーマット機能

本製品で一度も使用したことのないmicroSDカードを本体にセットし電源をONにすると、自動でmicroSDカードのフォーマットを行います。フォーマット後はmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますので、必ずデータをPC等へ保存し直してからご使用ください。

- ・フォーマットが始まらない場合や認識しない場合は、下記の方法でmicroSDカードのフォーマットを行ってください。
- ※本機能を使用するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。
- ・待機状態(ランプ④：青点灯)でリモコンの動作検知ボタン⑩を長押し(約3秒)するとランプ④が赤青に点灯し、フォーマットを開始します。
- ・フォーマットが完了すると待機状態(ランプ④：青点灯)に戻ります。
- ※ボタンから指を離すタイミングが早いと動作検知録画になってしまいますので、待機状態(ランプ④：青点灯)になるまでボタンを押し続けてください。

1) 給電方法

- ・下記のいずれかの方法で給電の上ご使用ください。
- (1) リチウムポリマー電池をマイクロコネクタ③に接続する。
- (2) USB接続口⑦に付属のUSBケーブルでモバイルバッテリー(別売)と接続する。
- (3) USB接続口⑦に付属のUSBケーブルでACアダプター(別売)でコンセントに接続する。

2) リチウムポリマー電池(別売)の充電方法

- ・microSDカードをセットせずにUSB接続口⑦に付属のUSBケーブルでPC等や、ACアダプター(別売)でコンセントに接続するとランプ④が赤に点滅し充電中であることをお知らせします。
- ※microSDカードがセットされた状態で充電を開始すると、自動で録画が開始されるのでご注意ください。

3) 外部電源機能(オート録画)

- ・microSDカードをセットしUSB接続口⑦に付属のUSBケーブルでモバイルバッテリー(別売)や、ACアダプター(別売)でコンセントに接続するとランプ④が青に数回点滅後消灯し自動で録画を開始します。
- ・録画の停止は3.2K録画ボタン⑩を押すと録画ファイルを保存後、ランプ④が青に点灯し待機状態になります。その後、各種機能が使えるようになります。(この場合、主電源⑧はOFFの状態でも操作可能です。)
- ※USBケーブルでPC等との接続(バスパワー)では使用できません。

4) 電源操作(オート録画)

- ・基板本体にmicroSDカードをセットし主電源⑧をUSB接続口⑦側にスライドさせリモコン受信状態にします。
- ・リモコンの電源ボタン①を長押し(約3秒)すると電源がONになりランプ④が青に数回点滅後消灯し自動で録画を開始します。
- ・録画の停止は再度3.2K録画ボタン⑩を押すと録画ファイルを保存後、ランプ④が青に点灯し待機状態になります。
- ・待機状態(ランプ④：青点灯)でリモコンの電源ボタン①を長押し(約5秒)するとランプ④が赤青に数回点滅後消灯し電源がOFFになります。
- ※microSDカードが本体にセットされていないか認識できていなかった場合、またはメモリ空き容量が少ない場合、ランプ④が青に点灯し待機状態になりますが操作はできません。
- ※待機状態(ランプ④：青点灯)で5分間何も操作がないと自動的に電源がOFFになります。

5) 録画機能

■3.2K録画(解像度:3200×1800px)

- ・待機状態(ランプ④：青点灯)でリモコンの3.2K録画ボタン⑩を押すとランプ④が青に数回点滅後消灯し録画を開始します。
- ・録画の停止は再度3.2K録画ボタン⑩を押すと録画ファイルを保存後、ランプ④が青に点灯し待機状態に戻ります。
- ※録画ファイルは一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。

■2.3K録画(解像度:2304×1296px)

- ・待機状態(ランプ④：青点灯)でリモコンの2.3K録画/写真ボタン③を押すとランプ④が青に数回点滅後消灯し録画を開始します。
- ・録画の停止は再度2.3K録画/写真ボタン③を押すと録画ファイルを保存後、ランプ④が青に点灯し待機状態に戻ります。
- ※録画ファイルは一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。

6) 動作検知録画機能

- ※動作検知録画を行う場合は、外部電源に接続してご使用ください。(※3) 外部電源機能参照)
- ※リチウムポリマー電池接続の場合、約5分間検知がないと自動的に電源がOFFになります。
- ・解像度は最後に録画した解像度になるため、一度動作検知で録画したい解像度で録画を行います。(※5) 録画機能参照)
- ・待機状態(ランプ④：青点灯)でリモコンの動作検知ボタン⑩を押すとランプ④が赤青に点灯し動作検知モードになります。
- ・動作検知モード状態で動きを検知するとランプ④が赤青に数回点滅後消灯し録画を開始します。
- ・動きがなくなるとランプ④は赤青に点灯し動作検知待機状態になります。以後、検知する度に撮影⇒待機を繰り返します。
- ・録画の停止は再度動作検知ボタン⑩を押すと録画ファイルを保存後、ランプ④が青に点灯し通常の待機状態に戻ります。
- ※録画ファイルは一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。

7) 繰り返し録画機能

- ・本製品は繰り返し録画機能により、microSDカードのメモリがいっぱいになると古いデータから順に上書き録画されます。
※上書きされたデータは消去されますのでご注意ください。

8) 写真撮影機能

- ・待機状態（ランプ④：青点灯）で、リモコンの2.3K録画/写真ボタン⑥を長押し（約3秒）するとランプ④が赤に1回点滅し、
写真が撮影されファイル保存後、ランプ④が青に点灯し待機状態に戻ります。

9) 外部出力機能（コンボジット接続）

- ・【1）給電方法】を参照に基板本体に電源を接続します。
- ・基板本体のUSB接続口⑦に付属のUSBケーブルでTVなどのコンボジット入力端子に接続します。
- ・モニター（TV）側は、入力切替等でビデオ入力等の外部入力に切り替えます。
- ・リモコンの電源ボタン⑧を長押し（約3秒）で電源をONにすると、映像がモニター（TV）に表示されます。
※動画・写真の再生および音声の出力はできません。

10) パソコン接続時のリムーバブルディスクとしての認識について

- ・電源がOFFの状態、リチウムポリマー電池（別売）を取り外し、USB接続口⑤にUSB接続ケーブルを繋ぎPC等と接続します。
（認識されるまで10秒程度かかります）
- ・パソコンのマイコンピュータにリムーバブルディスクとして認識され、以後メモリ内にアクセスできます。
※なお、本操作にドライバーのインストールの必要はありません。（対応OSは自動的にインストールされます）
- ・PCから取り外す際は、OS指定の【ハードウェアの安全な取り外し方法】に従い正しく切断してください。
※正しくドライブが認識できない場合は、PCの他のUSB接続ポートでお試しいただく必要がございます。

11) タイムスタンプ（日付・時間の設定）

- ・電源がOFFの状態、PCに接続すると、認識されたリムーバブルディスク内に自動的に「WriteTime.exe」が作成されます。
- ・リムーバブルディスク内に作成された「WriteTime.exe」を開きます。
- ・ウィンドウを開くと自動的に認識されたドライブが指定されるので「Update Time」をクリックします。
- ・指定したドライブ内に「setdate.txt」と「time.txt」というPCで設定されている日時のファイルが自動で作成されます。
- ・ウィンドウ内の「Exit」をクリックしてウィンドウを閉じ終了します。
- ・本製品をPCから取り外し、再度電源を入れることでタイムスタンプの設定が完了します。
※再度電源を入れるまでの時間があくとしてズレが大きくなるので取り外したらすぐに電源を入れてください。
- ・正常に設定が完了すると、保存された「setdate.txt」と「time.txt」はリムーバブルディスクから自動的に消去されます。
※「WriteTime.exe」が正常に開かない場合は、一度本体の電源を入れ直してから再度接続し直してください。
※タイムスタンプを消すことはできません。

- 自動的に「WriteTime.exe」が作成されない場合は下記ページより「タイムスタンプ設定」をダウンロードしてください。

製品ドライバーダウンロードページ： <http://www.islink.jp/sp/>

12) リセット方法

- ・充電後も電源が入らなかつたり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などに使用します。
- ・リセットボタン⑨を押してリセット処理を行ってください。リセットが完了すると、電源はOFFになります。

■録画した動画を再生すると映像のコマが飛んだり、音ズレや雑音がある。

- ・製品本体とUSB接続をしたままファイルの再生をすると、ファイル転送が間に合わず正しい再生ができない場合があります。
- ・録画ファイルの再生は、本体よりお使いのPCの任意の場所へファイルを移動し、その後パソコンから再生を行ってください。
- ・それでも正しく再生できなかった場合は、以下の「VLC media player」にて再生を試みてください。

VLCメディアプレイヤー（推奨）：<https://www.videolan.org/vlc/> 【VLCメディアプレイヤー（無料プレイヤー）】で検索

※ステータスランプの色やファイル生成時間は、改良のため予告なく変更となる場合がございます。

《注意事項》

Ver.07

- ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。
- バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保証するものではありません。
- 製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される事があります。
- プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。
- 輸入品につき、製品箱等にキズ／汚れがある場合がございます。



注意・警告

本製品は高精細画質の録画および保存を行うため、バッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。
リチウム蓄電池は、ニッケルベースのバッテリーよりも出力密度が高いのが特長です。そのため、より軽量ながら駆動時間も長いのですが、**高温・加熱のある場所では発火の可能性がありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。**
またバッテリーを長持ちさせるため必要以上の過充電や過放電（完全に放電した状態）の状態では保管しないようご注意ください。
（電池の寿命が極端に短くなります）ご使用にならない際は、充電が半分程度の容量がある状態で保管される事を推奨いたします。



輸入・販売元

イズリンク株式会社

〒332-0034 埼玉県川口市並木 3-9-1 第二永新ビル4F

カスタマーサポート窓口

support@islink.jp
営業時間／平日 10:00～17:00

製品サポートページ <http://www.islink.jp/sp/>



基板完成ユニットの性質上、初期不良以外の製品サポートはありません。

また初期不良は、製品到着後5日以内のご申告となっておりますので

製品到着後、速やかに全ての動作確認をお願いいたします。

【初期不良と思われた場合】

もしご確認いただき動作等に不具合があった場合、原則新品交換させていただきます。
製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、販売元承認のうえ指定の送付場所へ返送するものとします。

⚠️ 注意

初期不良として応じられないもの

- (1) 製品保証書・販売証明書（販売店のレシート等）の提示（購入年月日の証明含む）がない製品
- (2) 弊社への事前連絡なく返品された製品
- (3) 製品到着後6日以上経過した製品（※初期不良対応に限ります。）
- (4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
- (5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
- (6) 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
- (7) 火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
- (8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
- (9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品（お客様の使用環境による不具合・障害を含む）

【安全上の注意】

- ⚠️ **警告** 人が死亡または重症を負う可能性があり軽傷や物理的損害の発生頻度が高い内容を示します。

- ⚠️ **注意** 人が軽傷を負う、または財産等、物理的損害の発生が想定される内容を示します。

⚠️ 警告

- ❌ **禁止** ●紙や布などで覆ったり、燃えやすい物を近づけない。（感電、火災の原因）
●分解や改造はしない。

- 以下の環境では絶対に使用しないでください。
・密閉形器具や密閉に近い器具内部、風呂場や台所など水分の多いところ、水がかかる場所では本製品を使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。また感電の恐れがあります。

- ❗ **指示** ●本体を分解せず、動作温度：10～40℃以内の場所に設置し使用すること。
●通電中の基板や端子部（充電部）およびソケットの端子には触らないでください。

⚠️ 注意

- ❌ **禁止** ●物をぶつけたり、傷つけたり、強く握ったりしない。（破損、ケガの原因）
●充電中や録画中は本体が熱いので触れない。（ヤケドの原因）
●洗剤や薬品は使わない。（変色や変形の原因）
●本製品は下記の特長環境での使用を意図した設計はございません。
下記特殊環境でのご使用に際しては自己の責任で十分に性質、信頼性などを確認のうえご使用ください。
・水分、結露、風潮、腐食性ガス（Cl₂、H₂S、NH₃、SO₂、NO_x）の特に多い場所でのご使用
・直射日光、屋外結露、塵埃中でのご使用
・水、油、薬液、有効溶剤などの雰囲気中でのご使用

- 直接雨のかかる場所で使わない。
●雨水がかかる状態で使わない。
●動作温度範囲を超える場所では使わない。
●リチウム電池を長期間使用しない場合は機器から外して湿気の少ないところに保管してください。

- ❗ **指示** ●製品基板部分はしっかり固定して使用する。（落下の原因）
●お手入れの際は、乾いた布が浸して固く絞った布で軽く拭く。
●本製品に異常が無い場合でも、設置場所の温度など定期的な点検をお願いします。
●ご使用前には本体およびソケットの清掃、点検をお願いします。